

チェンライ日本人会 会報

N0168
2022年4月号

昨年10月30日に開催された「総会」から、早いもので約5ヶ月が経ちました。この間、コロナ禍ということで感染の懸念や政府からの集会の制限・酒類提供禁止など様々な規制があつて思うように活動が出来ない状況でしたが、昨年9月20日には**①80歳以上の高齢者宅訪問**を実施しました。

そして、12月25日には、恒例の**②餅つき・忘年会**を実施しました。

その他、毎月の「ゴルフ愛好会」や、地区ごとの「雑談会」についてはそれぞれの世話人に頑張って頂いて実施されています。

今年度の活動予定としましては、4月23日に『**総会**』を開催いたします。

12月には恒例の、『**餅つき・忘年会**』を予定しています。

その他には、80歳以上の会員を対象に3ヶ月に1回、現況確認の訪問（又は電話）を行います。仮称『**元気コール!**』

また、日本の『敬老の日（今年は9月19日）』に**お祝いの記念品**を差し上げる予定です。

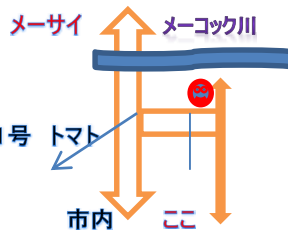
その他には、3ヶ月に1回、事務局に於いて『**相談窓口**』を開設致します。

依然として収まらない新型コロナの感染ですが、会員同士が対面で合う機会が無いと、会としての役割や会員同士の結束が薄れて行くことが心配されますので、感染予防を徹底した上で出来る限り話し合いの場を設けたいと思いますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

チェンライ日本人会 会長 小杉 誠輝

2022.3		4 2022 April					2022.5		
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat			
27	28	29	30	31	1	2			
3	4	5	6	7	8	9			
10	11	12	13	14	15	16			
17	18	19	20	21	22	23			
24	25	26	27	28	29 祝和の日	30			
4月6日 チャクリー王朝記念日 13・14・15日 ソンクラン									

総会&懇親会を開催



● 日時 4月23日(土)

● 時間 10時～14時

● 場所 ラーンアハーン101(イサーン料理)

● 会費 無料(昼食用意しています)

総会終了後領事館との連絡協議会を行います

※ ビール・コロッケ・おにぎりなど販売します。

※ 当日は2022年度年会費1000パーツを徴収いたします。

議題1, 2021年度 決算報告

議題2, 2022年度 予算案

議題3, 2022年度 活動予定

議題4, その他

※ 今回は事前に資料をお渡ししてありますので、アンケート用紙にご記入の上メール又は総会時、相談窓口日(4月10日)に役員までお持ちください。

年会費のお願い

年会費1000パーツを総会の時(4月23日)に徴収いたします。当日、やむを得ず出席できない場合は、銀行振り込みをお願いいたします。

振込先銀行 **BANGKOK BANK**

口座番号 629-016253-3 KEIICHI SETO

振り込みされた方は、お名前をご連絡ください。 携帯電話 089-9114520 (瀬戸)

メール jacr15ani@gmail.com LINE [aboshichiangrai](https://line.me/tv/p/~aboshichiangrai)

4月10日(日)10時～13時

日本人会「相談窓口」を開設します。会へのご意見や個人的な相談事などがありましたら気軽にお越しください。(会場は事務局=瀬戸さん宅)



万一、新型コロナに感染した場合はチェンマイ領事館の邦人救護担当へ(藤崎大輔領事)、お名前・生年月日・パスポートNO・連絡先を届け出てください。

あたらしい仲間の紹介 よろしくお願ひします



たかはし としひろ
高橋 俊弘 さん 東京都出身

昔からタイにはよく来ており住みやすそうだったので移住しました。日本人会の方々はチェンライに住む日本人やその家族の方のため、会員・非会員の別け隔てなく多方面に渡りサポートされていると聞きその活動に感銘を受け入会させていただきました。



なかむら よしはる
中村 由春 さん

8 2 / 1 Moo 3 Namlad Rimkok Mouang ChiangRai 5 7 0 0 0

0 9 8 - 9 6 0 6 2 9 8 yoshiharunakamur@gmail.com

三重県鳥羽市出身 趣味はカラオケ、山登り、バトミントン



くぼ しょうご
久保 正吾 さん

1 5 5 Moo 7 Sangkon Maerai Maechian
ChiangRai

0 8 0 - 3 5 6 1 6 6 7

Kubo01033201505081@ozzio.jp



3月10日(土曜日)「相談窓口」を開設しました。終了後、メーヤオにお住まいの渡辺薫会員宅を訪問しました。渡辺さんは見た目と違って気さくで大変ユーモアの有る方で楽しかったです。

ご自宅はチェンライ象キャンプ村へ行く途中に有って、日頃からご近所の住民と良い関係を築かれてる様子が感じられました。

またお邪魔いたしますのでよろしくお願いします。

ご馳走様でした。

4月 誕生日の会員

誕生日おめでとうございます

สุขสันต์วันเกิด สุขสันต์วันเกิด สุขสันต์วันเกิด



14日 久保 正吾さん 22日 西村 春雄さん

28日 菅近 康さん

初代会長 平岩 逸雄さんが退会されました。

ご本人からメールがありました。

「ご無沙汰してます。何時もお疲れ様です。私は帰国してやがて2年に成りますがコロナも終息する見込みがつきません。先月母親が亡くなり、今後日本で暮らそうかと思っています。4月にはチェンライに帰る予定ですが年度内には間に合わないと思いますのでメールで大変失礼ですが、今期でチェンライ日本人会を退会する事にしました。長い間お世話になりありがとうございました。会員の皆様の健康と会の発展をお祈りして居ます。有り難う御座いました。

平岩逸雄 メールアドレス crishintanee3@yahoo.co.jp

ゴルフ愛好会 より



いよいよ本格的な暑い季節がやって来ました。

3月20日（日）ハッピーシティーGCで第59回ゴルフコンペを行いました。朝8時スタート、途中無人のゴルフカーが暴走するアクシデント（坂道でサイドブレーキの忘れ）が有りましたが大事に至らず無事終了。

優勝は藤田さんが一人暴走して優勝。次回は、4月17日（日）の予定ですが、詳細については後日お知らせします。



老人の覚悟 (二)

● 社会の中で暮らす個人は森の中の木に例えられる。永遠に生きることはなく後代に道を譲っていく。育てられる時代と育てる時代、と曾野さんは言っている。でも老年になっても若さを追求し、俺は、私は若いと思って、飲む、打つ、買うの生活を続ける。即ち、薬を飲む、注射を打つ、サプリを買うの生活だ。

● 健康の衰えは年のせい、テニスだって、ゲームやりたいと思っても、若い人が待っていれば、ゲームで我慢する。一方、遅れてコートに来たのに、待っているタイ人を押しつけて自分が先にプレーするフアンがいる。そういう老人に限って、若いものに負けてたまるか、と全身サーブを繰り出す。でも技量は落ちる一方だ。若さを競うのではなく、実力の範囲で楽しむ、これができない年寄りはいらぬ。曾野さんの戒めをコートでも実感するくらいだから、生活の上で自分も一歩下がって若い人を立てているのか、と心配になる。

● 心の中はそうでなくても、外見だけは明るくすること。明るくふるまうことは礼儀、と曾野さんは言っているが、誰も心の中には絶望を抱いている、どうしてあの時、こうしなかったのだろう、こんな伴侶でよかったのだろうか、ムリしてもあつちの学校、こつちの仕事についていけば……。自分も寝る前に若い時のことを思い出して舌を噛み切りたくなることがある。あー、と声が出てしまうこともある。でも、こうしてで飢えず、凍えず、曲がりなりに口にも口に糊する身分なのだから、と思いついて眠りにつく。朝になって舌がちぎれていたということはまだない。

でも日本が劣化していくことに耐えられない気持ちがあるということとは、まだ絶望が足りないのか。

病院に行くと医師は、正直に「年のせいだから仕方ないね」とは言わない。何か適当な病名をつける。それで年寄りには納得する。病気なら薬を飲むと治るかと思つて飲む。飲んででも病気が治らないと医者をも恨む。散弾銃はぶつ放す人も出てくる。

年を取れば友人も年賀状も少なくなる。これは当たり前、淋しく思うことはない。年を取ればあらゆる面で衰えるけれど、自分の責任ではない。そう思うことは大切だ。尚、[認知症](#)になれば淋しさを感じないで済む。[認知症](#)は、神様がくれる最後のご褒美というが、ご褒美を貰える僥倖は、割しかない。

チェンラーイから北へ60Km、北タイの東の外れにチェンコーンという町があります。

メコン川が流れ、対岸はラオス領フアイサイ町です。

メコン川に沿ってホテル・レストラン・商店が立ち並び、対岸はラオス領フアイサイ町です。



昔は、北タイと北ラオスの交易で栄えた町ですが、2013年12月に町から東へ10Kmのところ国際橋（第4タイ・ラオス友好橋）が開通してからは交通や人流が変わって、旧市街は「古き良き国境の町」と化しました。

先日（3月6日）、メコン川沿いに出来たサイクリング道路をスタートして、50Kmを走る「チャリテイサイクリング大会」が開催されたので参加しました。その時、この町で日本人女性が民宿「ゲストハウスパイヤビレッジ」を営んでいるのを聞いて、一晩お世話になりました。

民宿では現在、宿泊棟4つと薬草風呂があります。

町のハズレの高台に有って、夜はラオス領フアイサイの街の灯りが見える大変ロマンチックな所です。

当夜はオーナー手作りの餃子をつまみながら仲間と酒を酌み交わし、話は深夜まで尽きませんでした。

翌朝、4時に起床、宿から2Km離れたサイクリング会場へ、未だ薄暗い道をオーナーに先導してもらい到着すると既に多くの参加者が集まり、揃いのシャツを着てパンやお粥の軽食で腹ごしらえをしていました。



7時頃、ピストルの合図でイザ出発！今回はコロナ感染予防の為、参加者は1500人まで、マスクの着用、分散スタートの制限の中でのサイクリングでした。スタート地点から約20Kmの国際橋を渡ったタイ・ラオスとの国境を折り返し、国道をチェンライ方面へ南下して、途中急な坂道を登った所にあるワットでしばし休憩して、スタート地点に戻るコースでしたが無事完走してメダルを頂きました。

会場では、既に抽選会やら食事、写真撮影などしていましたが、それを横目で見ながら、冷たい水と美味しい弁当&ミカン、バナナを頂いて家路につきました。



回想録

65歳になり勤務も嘱託となり時間的な余裕が出来たので趣味と健康を考えてハイキングを思いついた。

歩く準備に、まず「好日山荘」で安物の靴、杖、リック、雨具、防寒着、水筒などを整える。

いつも腰のベルトに差している七徳ナイフも金物屋で購入する。

資料もなし、20年も前の事で記憶もあやふやなので現在とは随分変わっていると思われるが私の体験談を書いてみます。

結果的には纏^{まと}まったコースは

- 1, JR 西日本の「駅から始まるハイキング」50選
- 2, 神戸電鉄のハイキング、六甲山を中心にしたハイキング
- 3, 旧山陽街道を尼崎から姫路までのハイキング
- 4, 西瀬戸しまなみ海道を尾道から今治までのハイキング

になりました。

その他は、時間が有ればその辺を2～3時間歩き回る事でした。



1の駅から始まるハイキングでは近畿圏の名所、旧跡を訪ねて歩くもので出発駅でスタンプを貰い、次の駅で到着のスタンプを貰い長い距離だと30キロから40キロ有ったと記憶します。

2の神戸ハイキングでは集合場所で参加のスタンプを貰い皆で一団となって行動するもので、参加者の中には100回～200回の強者もいました。20回の記念バッジを貰った記憶はありますが私はそれで終わりました。

3の旧山陽街道は尼崎から姫路赤穂までで海岸の埋め立て、ビル工事、道路整備でも古い道路標識が残って居ることに先人の知恵に感心しました。